

|         |  |
|---------|--|
| 件名(事業名) | 電子行政セミナー2013 in Hiroshima  |
| 実施年月日   | 平成25年11月15日(金)   |
| 実施場所    | (会場名) KKRホテル広島 孔雀の間<br>(所在地) 広島市中区東白島町19-65  |
| 主催      | 中国情報通信懇談会、総務省中国総合通信局   |
| 参加者数    | 119名   |
| 内容      | <p>先進的でユニークな取り組みで知られる広島県のICT戦略、これからの自治体運営の鍵となるオープンデータへの取り組みの意義、マイナンバーの導入がもたらす実務への影響や地域イノベーションの可能性、政府や民間企業における真の意味でのICT活用のあり方等について、電子政府・電子自治体の最前線で活躍中の気鋭の講師陣が、分かり易く解説するとともに、今後のビジョンを展望しました。</p> <p>◆講演 1<br/>「『おいしい! 広島県』のICT戦略概要」<br/>講師: 広島県 CIO(情報化統括責任者) 桑原 義幸 氏</p> <p>◆講演 2<br/>「マイナンバーが行政を変える!」<br/>～地域へもたらす影響とイノベーションの可能性～<br/>講師: 株式会社富士通総研 経済研究所 主席研究員 榎並 利博 氏</p> <p>◆講演 3<br/>「ICTで実現する国家イノベーション」<br/>講師: e-CORPORATION. JP 株式会社 代表取締役社 廉 宗淳 氏</p> <p>◆講演 4<br/>「オープンデータ～これからの自治体運営の鍵～」<br/>講師: 内閣官房 IT 戦略本部電子行政分科会委員 川島 宏一 氏</p> |
| 備考      |  |